



灯台

学 校 通 信

NO.144

令和2年9月1日
青森県立大間高等学校

「屠龍技（とりようのぎ）」

校長 森 田 勝 博



東日本大震災の際、福島第一原発の原子炉冷却という国家の安全と自分たちの命に関わる非常に危険な作業を行ったのが、東京消防庁の

ハイパースキュー隊。その時の総括隊長が本校昭和57年3月卒業の富岡豊彦氏（※氏の業績や当時の記者会見の様子等はご氏名で検索すればすぐに出てきます）であることは皆さんご承知のとおりです。その富岡氏が本校で講演をされた時の記念写真と、東京消防庁第六消防方面本部消防救助機動部隊「屠龍技（とりようのぎ）」の額が校長室に飾られています。

この「屠龍技」は一般には「苦勞して龍を殺す技を学んだのはいいが、龍は架空の動物であり、その技を用いることはなかったという故事にちなんで、学んでも実際には役に立たない技術のこと」と例えられます。

しかし、この額装された「屠龍技」には、次のような記述があります。

「昔、中国の山奥に龍が住みつき、時折現れては村人達に害を為した。一人の青年が、『誰かがこの龍を退治しなければならぬ』と考え、その龍を屠る技を身につけるべく一生をかけて『屠龍の技』を磨いた。龍は二度とその村に姿を現さなかったが青年は一生を全うした（莊子）。龍の出現の有無に拘わらず屠龍の技を磨く。但し現れたなら一撃のもとにこれを屠る。我々の目指すところである。災害に備えて常に訓練を重ねる。何も無いことと、何もないようにしたこととは天地の差

がある。これが、私達、そして六本部機動部隊の心得である」

感染症に係るパンデミックについては、ペスト、スペイン風邪や鳥インフルエンザなどを例に、多くの学者が古くから警鐘を鳴らしてきました。しかし、私自身、教育に関わるものとして、何もしてこなかったわけで、この縁の言葉を忸怩たる思いで日々みつめているところです。新型コロナウイルスはこの龍そのものです。

龍はもう一匹います。それは、私たちの中に。この青年の行動を「意味がない」としてしまふ心です。一学期の終業式の式辞（※本校HPに掲載）で「完成図のないジグソーパズル」になぞらえて、「今の経験（ピース）を夢の完成につながるものにするか、無駄なことと捨ててしまふかはあなた自身である。」と話しました。そして、行動・経験することもなく「（やる）意味がない」というような大人には、ならないでほしいと。

さて、富岡氏とは、昨年7月に関東支部同窓会でお会いしました。私と同じ年齢ということもあり、本校ラグビー部の武勇伝や共通する恩師との思い出話など大いに語り合うことができました。富岡さんをはじめ本校出身の多くの人材が県内はもとより広く全国で活躍しています。この

のコロナウイルス感染症が収束し、再び「大間高校」を共通のキーワードとする仲間との再会を楽しみにしているところです。

（※現在富岡氏は、東京消防庁日野消防署長に就任しております。）



CONTENTS

- ◆行事の様子…………… P 2
- ◆進路対策…………… P 3
- ◆活躍の記録
学校図書館アシスト事業プラス他… P 4

行事の様子

4/7 入学式



今年度から本校では、全学年で「性別によらない名簿」を導入し、男女混合の名簿順での呼名となりましたが、37名の新入生は緊張しながらも戸惑うことなく、元気に返事をしていました。誓いのことばは、11HRの磯川蓮治くん。堂々とこれからの学びに対する宣誓をして新入生は高校生活をスタートさせました。

4/8 対面式

生徒会の生徒を中心に学校行事や部活動の紹介を行いました。新入生も先輩たちの楽しんでいる様子や気合いの入った部活動を実際にみて、希望する部活動を真剣に考えていました。



5/12 フラワーデー

天候にも恵まれ、生徒たちは、マリーゴールド、ペゴニア、インパチェンス、サルビアの4種類の花をプランターに植えました。完成したプランターは近隣の幼稚園・小学校・老人福祉施設等に寄贈し、校舎周辺へ配置したプランターは学校を華やかにしてくれました。



6/12 耐久遠足

今年度はコロナ対策を講じつつ、例年よりも歩く距離を短くし実施いたしました。

また、昼食も今年は各自弁当等を持参しキャトルパークでとりました。

規制がかかる中での耐久遠足でしたが、生徒は当日の暑さにも新型コロナにも負けず、笑顔満開で最後まで歩き抜きました。



6/10 運動部活動練習成果発表会

高校総体の代替行事として、運動部活動練習成果発表会を実施いたしました。各運動部は実際の練習風景や部員以外の生徒との試合でこれまでの練習の成果を発表しました。

吹奏楽部には応援歌の演奏、ボランティア活動部には写真撮影、総合文化同好会にはポスター作成で協力してもらいました。どの部活動も高校総体に臨む気持ちで、この日のために練習を積み重ね、集大成となる3学年の生徒にとってかけがえのない時間となりました。



7/10・11 大間高祭

万全のコロナ対策実施のもと大間高祭を開催いたしました。テーマは『FLICK the FLINT～宇宙を築く創造の力～』。例年とは違う状況下で準備も思うようにはいかない中、先生・生徒が試行錯誤しながら進めてきた結果、来客数もこの状況下で平年近い数となり、3学年の模擬店も無事完売、1・2学年のクラス展示も大盛況と盛り上がりを見せました。



進路対策

5/19 親と子の公務員ガイダンス

公務員の職種の多様性や勤務条件、試験方法や日程、今後の試験対策・指導方法等について公務員担当教員から説明しました。また、大間警察署の丹羽様と工藤様からは警察官の仕事の魅力について教えていただきました。



6/26 親と子の進学ガイダンス

「大学・短大の部」「専門学校」に分かれ、それぞれ講師として明の星短期大学より山口章教授を、(株)ライセンスアカデミーより遠藤剛氏をお招きし、進学のガイダンス、進学のアドバイスをいただきました。

アンケートからは、多くの生徒・保護者の方が1学年のうちから進学に向けて準備をしなければならないと強く感じたようです。進学志望者は継続的な自学を身につけ、学力を向上を目指しましょう。



7/6 親と子の就職ガイダンス

講師の「人材開発センター」主宰中崎良次氏より採用活動で会社側が重視する点、会社選択において親子で考えるべきことや仕事を継続するうえで必要な心構えなど、就職に関する講義を楽しく、時に厳しくしていただきました。産業構造や就労形態が大きく変わりつつある今、その後の人生を選択するための深い学びになったと思います。



7/22 就職・専門学校対策講座

3学年の就職・専門学校志望者対象に面接試験対策のための講座を開催いたしました。

講師の上野法律ビジネス専門学校阿部宗人氏からは、面接官が求めているものや、採用の基準について教えていただき、講義内容を踏まえた集団面接の練習も行いました。練習を終えて、講師の先生からの的確なアドバイスをいただき、生徒たちにとって自分自身を見つめなおす良い機会となりました。

7/29 ぼくらの働き方講座

新型コロナの影響で中止となったインターンシップの代替企画として2学年を対象に実施いたしました。

本講座では、むつ公共職業安定所とジョブカフェあおりの職員の方々にお願いいただき、働くことや労働基準法についての講義と適職診断を実施いたしました。参加した生徒は、「自分自身の性格や、興味の傾向を改めて知ることができて良かった。」「労働基準法を詳しく知らなかったが、教えてもらい学ぶことができた。」などの感想を述べていました。



7/30 S P I 対策講座

就職希望の3学年と2学年I型の生徒を対象に実施いたしました。講師として阿部影氏にお越しいただき、事前にいただいたテキストをもとに頻出問題の解説をしていただきました。進学はもちろん、就職する際も試験があるのでそのための勉強は必須です。生徒には自分自身に今何が必要なのかをもう一度整理し、試験勉強に励んでほしいと思います。3学年の生徒は志望する会社の試験内容をしっかり把握し、万全の対策を講じましょう。

活躍の記録

陸上競技部

地区春季大会

女子走高跳	1位	新田 凜
女子走幅跳	2位	新田 凜
男子100m	6位	赤田 誠馬
男子400m	5位	小林 拓斗
男子400m	6位	小林 悠斗
男子5000m	4位	松本 陽向
女子3000m	4位	清水 彩心
男子走幅跳	5位	佐々木正晴
高校男子円盤投	3位	泉 堅心
高校男子砲丸投	4位	泉 堅心
女子砲丸投	2位	福田那々子
女子100m	7位	福田那々子
男子4×400mR	4位	
小林 悠斗・小林 拓斗・赤田 誠馬・松本 陽向		
男子4×100mR	3位	
小林 悠斗・小林 拓斗・赤田 誠馬・佐々木正晴		

県春季大会

女子走高跳	5位	新田 凜
-------	----	------

県夏季大会

女子走高跳	3位	新田 凜
-------	----	------

野球部

県夏季大会

対 明の星 2-17 1回戦敗退

男子バスケットボール部

地区夏季大会

対 大湊 47-171 対 むつ工 52-108

対 田名部 88-84 1勝2敗3位

女子バスケットボール部

地区夏季大会

対 大湊 51-96 対 むつ工 68-45

対 田名部 53-81 1勝2敗3位

ボランティア活動部

緑の羽根募金、学校周辺のゴミ拾い

めんちょこ活動部

オンライン青森夏祭り参加、
フェリーターミナル周辺のゴミ拾い、旗振り

JUMPチーム

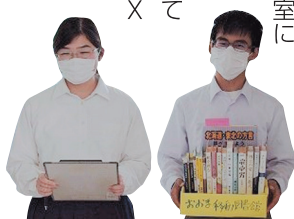
松本 陽向・熊谷 静奈・山本 壮希・山本 香音
柴垣 銀次・伊藤 美汀・竹内 彩花・伊藤 雅夏斗
古川 心汰・泉 堅心・室舘 夢 以上11名 任命

6/23

学校図書館アシスト事業プラス



青森県立図書館の企画支援課から派遣いただき、本校の図書館をより活発にするために様々な分析・アドバイスをいただきました。



その後、分析をもとに図書室の利用向上をめざして図書室の本の出張貸し出しをおこなう移動図書館をはじめました。



2学期行事予定

9月2日(水)	クリーンデー
9月3日(木)	体育祭
10月5日(月)	芸術鑑賞教室
12月6日(日)	2学年修学旅行
12月10日(木)	
12月21日(月)	球技大会
12月22日(火)	
12月23日(水)	2学期終業式

HPIについて



今年度は、学校ホームページをより活用しやすいものにするため随時改善しています。年間行事をいれたカレンダーを導入したり、お知らせにも保護者の方向けに学校の配付資料や各種締切を確認できるようにしました。また、『こんなものがあれば助かる』といったご意見もお待ちしていますので、ぜひ一度ご覧ください。